

奈良県の労働市場の動き（平成30年8月分）

- 有効求人倍率（季節調整値）は、1.47倍で、前月より0.01ポイント低下しました。
- 全国は1.63倍で、奈良県は0.16ポイント下回りました。
- 近畿ブロックは1.62倍で、奈良県は0.15ポイント下回りました。
- 有効求人数（季節調整値）は、24,365人、前月より1.7%減少しました。
前年同月比では、40か月連続の増加となりました。
- 有効求職者数（季節調整値）は、16,574人、前月より1.2%の減少となりました。
前年同月比では、86か月連続の減少となりました。
- 新規求人倍率（季節調整値）は2.24倍でした。
前月より0.15ポイント上回りました。
- 新規求人数（季節調整値）は、8,884人、前月より5.4%の増加となりました。
前年同月比で、2か月ぶりの増加となりました。

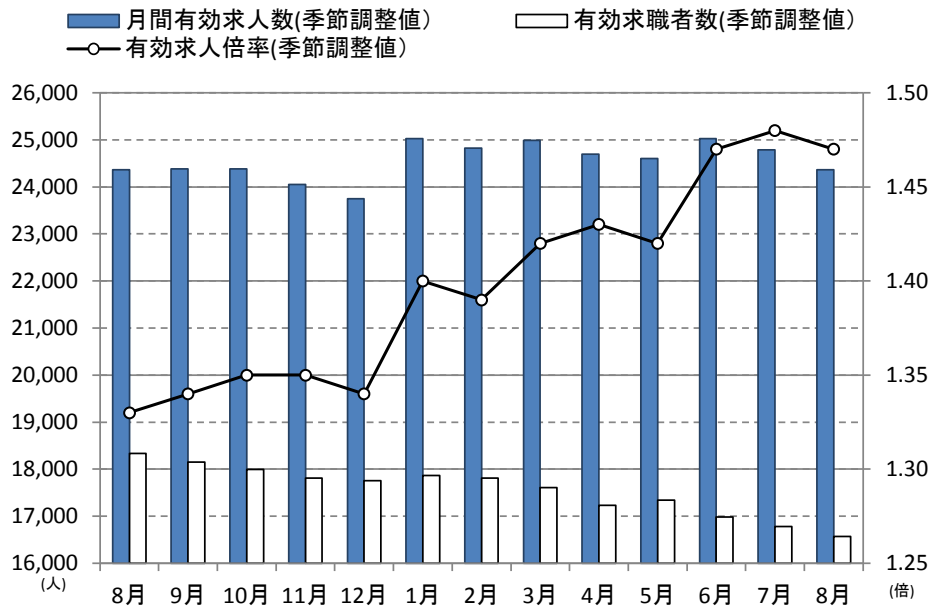
主要産業の新規求人状況を前年同月比で見ると、「建設業」、「製造業」、「運輸業、郵便業」、「医療福祉」、「サービス業(他に分類されないもの)」において増加し、「卸売業、小売業」、「宿泊業、飲食サービス業」で減少しました。

建設業(前年同月比7.1%増)、
製造業(同38.4%増)、
運輸業、郵便業(同22.6%増)、
卸売業、小売業(同0.4%減)、
宿泊業、飲食サービス業(同17.4%減)、
医療、福祉(同0.9%増)、
サービス業(他に分類されないもの)(同16.2%増)

- 新規求人数（原数値）のうちパート求人は4,395人でした。
パート求人の比率は47.7%でした。
- 新規求職者（季節調整値）は、3,961人で、前月より1.6%の減少となりました。
- 雇用保険受給資格決定件数は1,038件でした。
前年同月比で6.5%の減少となりました。
- 雇用保険受給者実人員は4,318人でした。
前年同月比で6.2%の減少となりました。

(注) 求人倍率(季節調整値)については、季節調整替えが行われ、平成29年12月以前の数値は改訂されております。季節調整法センサス局法Ⅱ(X-12-ARIMA)により改訂。

月間有効求人・有効求職・有効求人倍率の動き(パートを含む)



今月の年齢階層別有効求人・有効求職状況(常用・パートを含む)

